



久留米大学

御井図書館ニュース

No.86 2014年9月1日発行

ラーニングコモンズ

文学部長 遠山 潤

いま御井キャンパスで建設中の御井本館は、平成27年3月に第I期が完成します。このI期工事の1階にはラウンジやカフェといったくつろぎの空間があり、またその他に2階にはラーニングコモンズと呼ばれる空間が備えられています。ラーニングコモンズというのは、もともと大学図書館で使われ始めた用語で、グループ学習やプレゼンテーションなどさまざまな学習形態の活用に対応する自主学習型の環境を指していて、文部科学省によれば「複数の学生が集まって、電子情報も印刷物も含めた様々な情報資源から得られる情報を用いて議論を進めていく学習スタイルを可能にする『場』を提供するもの。その際、コンピュータ設備や印刷物を提供するだけでなく、それらを使った学生の自学自習を支援する図書館職員によるサービスも提供する。」と定義されています。教室外の学習効果を促進するためのさまざまな仕掛けと言ってもいいでしょう。

このラーニングコモンズは、大学図書館の世界から出発して、しだいに大学全体の施設としての価値を見直されてきたように思います。教室で授業を受けるという教育のスタイルを縦軸とすれば、自分たちで自由に学びの姿を作っていくというこのスタイルはアクティブラーニングなどと相俟って横軸として今後日本の大学で広く定着していくかもしれません。

御井本館は「授業の前後に学習やクラブ活動、待ち合わせや休憩など学生一人一人がキャンパス内で目的に応じて自分の居場所を見つけられるようにする。」「授業時間以外にも十分な自学自習の場が与えられ、教師からのアドバイスも受けやすくする。教師や学生同士の交わりをとおして教育・研究の機会を豊かにする。」といった構想の下に開始されました。このうち前者はカフェ・ラウンジに、後者はラーニングコモンズに反映されるところが大きいでしょう。

ところで、私はすでに述べた「自主学習型の環境」や「『場』を提供」「サービスも提供」というラーニングコモンズの定義に照らして、この御井キャンパスに新しく出来る空間がカフェ・ラウンジ型に落ち着いていくのか、それとも字義どおりのラーニングコモンズとして展開されていくのかに関心をもっています。一人でも居られるし、少人数の集まりもでき、多人数で催しも行えるこの場所を使ってどのような場面を作っていくのか。大学図書館にとって無縁ではないと考えています。

御井図書館の利用

法科大学院 3年 濱添 広之

私は他大学の出身であるが、現在は久留米大学法科大学院に在籍している。法科大学院は司法試験受験を前提とした機関であるため、日常手にすることになるのは法律の専門書ばかりである。司法試験の合格を目標に法科大学院に在籍している以上当然のことであるが、元々読書が好きだった私としては無味乾燥の法律文章とばかり向き合うことにはやや辟易することもある。そうした場合には、法律書の書架を離れて人文関係の図書の書架で本の背表紙を眺めながら以前に読んだことのある本の内容を思い返してみたり、未読の本をじっくりと読みこむことができる日のことを考えたりすることが、今の私にとって最大の息抜きの時間になっている。

毎日の学習に不可欠な判例集や専門雑誌については法科大学院内の図書館分室にある程度常備されているので、通常はこちらの資料を利用しているが、事案の処理に当たって疑問が生じたときには、古い裁判例や大学の紀要を調べるために御井図書館本館を利用する。その際には御井図書館の地下書庫の中で資料のチェックをすることもある。

学部所属の学生にとっては地下書庫で資料を探す機会はありませんが、ぜひ地下書庫にも足を運ぶべきである。地下書庫には専門分野に関する図書や雑誌のバックナンバーが和書だけでなく、さまざまな洋書も含めて豊富に揃えられている。私の出身大学では、より専門的な図書は閉架式書庫に所蔵されていたために、これらを見る機会がなかった。私だけではなくほとんどの学生もそうであった。その点では、貴重な専門図書に気軽に触れることのできる久留米大学の学生は恵まれている。普通は目にすることのない専門図書や資料に触れることで自分が専門教育機関である大学に所属する学生であることを実感できるだろう。その上で、一冊でも多くの専門図書に触れるチャンスを最大限生かしてほしい。それは大学生の特権であることを今の私は断言することができる。



2014 選書ツアー



* 7月12日(土)PM2:00より紀伊国屋書店久留米店に於いて選書ツアーを行いました。参加者は25名、学生の視点で選書が行われ、有意義な時間を過ごせたようです。採択された図書資料は館内に展示し皆さんにご紹介します。(↓選書本です。)



- 世界の夢の図書館
エクスマレッジ
清水玲奈ほか執筆
- ツイッター創業物語
日本経済新聞出版社
ニック・ヒルトン著訳



● 紹介コーナー

学習・研究活動や論文作成に役立つツールを、今年度より購入して
いますのでご利用ください。

Scopus 	世界最大級の抄録・文献データベース (ライセンス数は制限なし、学内限定)
Elsevier Science Direct	世界最大のフルテキストデータベース

寄贈図書（学内関係者）

受入期間：2014/4/1～2014/8/31

寄贈者	書名	著者名	出版社
駄田井 正	美術作家の著作権：その現状と展望	福王寺一彦, 大家重夫著	里文出版
宮原 信孝	アラブ・イスラム・中東用語辞典	松岡信宏著	成甲書房
飯田 武郎	D.H. Lawrence as anti-rationalist : mysticism, animism, and cosmic life in his works	Takeo Iida	Melrose Books
関子 善信	税法概論 11 訂版	関子善信著	大蔵財務協会
吉田 洋一	亀井南冥小伝	河村敬一著	花乱社
吉田 洋一	江戸時代の鳥栖 [1],2(鳥栖の町づくりと歴史・文化講座:第 5 集[平成 5 年度],[平成 6 年度])	鳥栖市教育委員会編	鳥栖市教育委員会
吉田 洋一	戦国の城と城下町 4(鳥栖の町づくりと歴史・文化講座:[平成 8 年度]-[平成 11 年度])	鳥栖市教育委員会編	鳥栖市教育委員会
吉田 洋一	鳥栖の中世 2-6(鳥栖の町づくりと歴史・文化講座:[平成 3 年度],[平成 12 年度-16 年度])	鳥栖市教育委員会編	鳥栖市教育委員会
吉田 洋一	ふるさと再発見戦国「勝尾城下町」資料集：鳥栖市市制 50 周年記念事業	戦国「勝尾城下町」実行委員会編	鳥栖市教育委員会
吉田 洋一	2014 異文化交流国際学術研討會 第一冊・第二冊	李宋霖編	南榮技術學院 人文休閒学院
吉田 洋一	緒方龍ありて『浜の町病院』生い立ちの姿かたち	西牟田耕治著	梓書院
吉田 洋一	鳥栖の歴史と石造文化(鳥栖の町づくりと歴史・文化講座:[平成 7 年度])	鳥栖市教育委員会編	鳥栖市教育委員会
ローブリットウ	The effects of ability grouping	Miriam L. Goldberg	Teachers College press
畠中 昌敬	福島県郡山市のブランド米：その生産、利用、加工、連携、販売、宣伝	滝波章弘編著	首都大都市人文 地理学研究室

* 本学教員著者は、閲覧室1階「寄贈図書コーナー」に排架。（電子出版物は除く） * 敬称略

図書館利用状況(2014年度)

区 分	月	4月	5月	6月	7月	8月	合 計
開館日数		30	25	30	31	30	146
入館者数	対前年同月比	947	-1,358	416	3,046	1,051	4,102
	学内者	15,293	13,525	15,044	24,041	6,842	74,745
地域住民 登録者数	対前年同月比	-4	-4	13	-1	2	6
	地域住民	41	21	35	31	23	151
貸出冊数 (学生)	対前年同月比	164	-77	462	322	-92	779
	全体	2,285	2,612	2,918	3,156	1,068	12,039
	対前年同月比	45	68	208	34	-97	258
	内、夜間	480	671	748	738	111	2,748
貸出冊数 (教職員)	対前年同月比	16	25	97	21	48	207
	内、土・日曜	126	147	274	199	203	949
	一人当たりの貸出 数	0.41	0.47	0.53	0.57	0.19	2.17
	対前年同月比	28	36	-25	10	-47	2
貸出冊数 (教職員)	全体	636	339	311	350	229	1,865
	対前年同月比	-6	27	-9	-5	-14	-7
	内、夜間	42	92	81	75	12	302
貸出冊数 (その他学外者)	対前年同月比	-10	12	3	12	-3	14
	内、土・日曜	34	22	29	25	32	142
	対前年同月比	31	16	-3	-40	-13	-9
	全体	302	298	313	143	170	1,226
AVライブラリー 利用件数	対前年同月比	28	-27	-16	-13	-8	-36
	内、夜間	120	103	113	62	27	425
	対前年同月比	6	58	41	-3	0	102
	内、土・日曜	102	117	149	55	86	509
相互利用 (文献複写) 申込件数	対前年同月比	0	6	12	1	13	32
	学生	0	9	13	7	23	52
	対前年同月比	9	9	20	24	-2	60
	教職員	21	26	47	36	6	136
相互利用 (現物貸借) 申込件数	対前年同月比	3	5	0	2	1	11
	その他学外者	3	5	0	2	1	11
	対前年同月比	60	-18	-3	42	-20	61
	学生	77	37	68	74	38	294
相互利用 (現物貸借) 申込件数	対前年同月比	5	18	-22	9	-26	-16
	教職員	44	48	22	40	19	173
	対前年同月比	0	0	0	0	0	0
	その他学外者	0	0	0	0	0	0
相互利用 (現物貸借) 申込件数	対前年同月比	0	-2	-2	10	-6	0
	学生	0	2	3	11	0	16
	対前年同月比	12	12	-2	13	-6	29
	教職員	15	23	15	18	14	85
相互利用 (現物貸借) 申込件数	対前年同月比	0	0	0	0	0	0
	その他学外者	0	0	0	0	0	0

<貸出冊数についての注記>

1. 教職員の貸出には、専任教員の研究室貸出分を含まない。

2. "夜間"とは、平日の17:00~21:00の夜間開館時間を指す。

*なお、4月1日~4月9日、8月11日~9月19日、12月24日~12月26日、2月2日~3月31日の期間は夜間開館を行っていない。

3. 地域住民への貸出は、7月16日~8月8日の期間は停止している。

4. 学生一人当たりの貸出数は、平成26年5月1日現在の御井キャンパスの学生数 5543人で算出。(留学生別科、聴講生は除く)

編集・発行 久留米大学御井図書館
〒839-8502 久留米市御井町1635

TEL(0942)44-4015

FAX(0942)43-0348

・<http://www.mii.kurume-u.ac.jp/miilib/>